

群馬アコーディオンセンター

創立50周年記念祝賀会

日時 2012年9月2日(日)午後1時より
会場 前橋市「テルサ」8階(JR「前橋」駅より徒歩15分)
会費 500円

《第1部:式典》 20年以上の功労者表彰／特別表彰
《第2部:特別演奏》 江森 登氏(38年にわたり指導)
土生英彦氏(クロマチック・アコ)
《第3部:祝賀会》 全県のサークルのメッセージ
50年前の方々のメッセージ



※ どなたでも参加できます。 ■問合せ:027-233-5040(仙田)
※ 今から予定して、たくさんの参加を、お待ちしております。

「群馬アコーディオンセンターの歴史」

1. 群馬アコーディオンセンターは、いつ誕生したの？

今から50年前の1962年、群馬合唱団のアコーディオン伴奏者の養成を目指して誕生しました。

講師は、「東京音楽センター」から清村杜夫先生を迎えました。現在のように会館や集会所がなく、前橋市内の隆興寺幼稚園の一部屋を借りてスタートしました。一期生は15名でした。

2. 第一回目の総会はいつ頃でしたか？

前橋教室(その当時はサークルではなし)に県内各地からレッスンに来ていた仲間が、地元に戻って教室をつくりました。

1966年4月、伊勢崎、沼田、1967年4月、桐生、1968年4月、原町、1969年4月、嬭恋、9月、太田、1970年5月、富岡教室ができました。

お互いに交流をしているうちに規約の話しが持ち上がり、27名参加で1970年7月21日、第一回の総会が開催されました。

3. 第一回目の演奏会はいつごろ？

1970年8月、渋川サークルが誕生し、その年の9月6日(日)前橋市の「労使会館」で開催されました。観客は満員で、記録によると270名でした。

第二回目の演奏会は、1972年3月11日(日)前橋市の県民会館小ホールで開催されました。観客は、350名でした。

4. 江森教室は、いつ、何の目的で始まりましたか？

たくさんのサークルが誕生し、レッスンが始まるにつれ、それぞれのサークルで、教え方や技術に差ができました。何か良い方法はないかと思案していたところ、江森先生に出会いました。

1974年3月16日に、最初のレッスンが始まりました。各サークルより代表者がレッスンを受け、それをサークルに戻ってからまた、教えることにしました。講師講習会も毎年実施され、次第にサークル間の差はなくなりました。